



福岡市政記者各位
福岡経済記者各位

令和7年3月21日
経済観光文化局創業支援課

3月27日
開催

ふるさと納税で社会課題解決に取組む起業家を応援！ ソーシャルスタートアップ成長支援事業(成果報告会) 取材依頼について

福岡市は、人々の持続的でより良い生活の実現に向けて、社会や地域の課題解決に取組むソーシャルスタートアップを応援するため、「ふるさと納税を活用したソーシャルスタートアップ成長支援事業」を今年度から開始しています。

この度、令和6年度 採択10社による成果報告会を開催 します。

高島市長も出席を予定しておりますので、ぜひ当日は取材していただけますようお願いします。

※ 令和6年度採択スタートアップへ当日インタビュー可能

記

1. 日 時 令和7年 3月27日(木) 11時00分～12時30分 (開場10時30分)
2. 会 場 Fukuoka Growth Next イベントスペース(福岡市中央区大名2丁目6-11)
3. 内 容

11時00分～12時00分 成果報告・講評

12時00分～12時30分 交流会(名刺交換)

4. 出席者

○採択スタートアップ10社 … 別紙

○講評者 (ご所属五十音順)

福岡地域戦略推進協議会 事務局長 石丸 修平 様
ベータ・ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役 渡辺 麗斗 様
株式会社ボーダレス・ジャパン 代表取締役 田口 一成 様

○福岡市

福岡市長 高島 宗一郎



石丸 修平 様



渡辺 麗斗 様



田口 一成 様



高島 宗一郎

【本リリースに関する問い合わせ先】

福岡市経済観光文化局 創業推進部 創業支援課 担当：紫垣
TEL：092-711-4342（内線2526） FAX：092-733-5748

令和6年度ソーシャルスタートアップ成長支援事業 概要

1 事業概要

福岡市は、市内外の人々の持続的でより良い生活の実現に向けて、社会や地域の課題解決に取組むソーシャルスタートアップを応援しています。

公募により認定した全10社のスタートアップの熱い想いや事業内容を福岡市ふるさと納税サイトに掲載し、起業家の想いに共感する市内外の個人・企業から寄附を集め、それを原資にスタートアップに補助金を交付することで、経営基盤強化の取り組みを支援します。

<令和6年度事業スケジュール>

令和6年4月～5月	支援対象スタートアップを公募
令和6年7月～9月	ふるさと納税制度を活用した寄附受付
令和6年10月～	補助対象事業(経営基盤強化の取り組み)を実施

【事業ホームページ】



令和7年3月27日 成果報告会

2 寄附集め結果

多くの個人・企業様からご支援を賜り、全体で約3,000万円のご寄附を頂きました(10社中8社がプロジェクト目標額を達成)。

3 採択スタートアップ一覧（50音順）

企業名	プロジェクト概要
株式会社ウェルネスキップパート	セルフ美容を切り口とした、フレイル予防事業。日常的に習慣化できる老化予防アクティビティを創出。「嗜好」ではなく根拠ある「当たり前」の選択肢とするため、科学的なエビデンス取得に取り組む。
株式会社上向き	ミッションである「エコフレンドリーな社会を創る」の実現に向け、大豆ミート「Soycle」に関する事業を展開。小売店での販売に向け、商品デザインの一新に取り組む。
EduPorte 株式会社	「教育のとびらをひらく」がミッション。疲弊する学校現場に時間と心の余白を生み出す、学校×社会の共働によるモデルプログラム開発に取り組む。
オーシャンリペア株式会社	海の環境問題「磯焼け(藻場の減少)」の解決に向け、イズミ、アイゴを活用したペットフードを開発。認知度向上のための広報強化、新規商品開発。
株式会社 Oxxx	家族の穏やかな時間を守るため幼児向け冷凍食品宅配サービス「mogumo」を展開。さらなる事業拡大のための新商品開発に取り組む。
GG.SUPPLY 株式会社	都会の畑から収穫 30 分以内に直接デリバリーし、世界一新鮮な常備野菜をお届け。生産拠点強化によるさらなる事業拡大を目指す。
共育パレット株式会社	元教員が共育コーディネーターとして学校と社会をつなぐ出前授業支援サービス「SPOT TEACHER」。外部講師の新規開拓と学校と社会のマッチングサービスの開発に取り組む。
ぶんまる	多胎育児ならではの情報が得られる「多胎育児特化型アプリ」の開発。多胎育児をハッピーなものに。
株式会社 MIMSAPORT	医療従事者による外出や旅行のサポートサービス。データ集積による事務の効率化(顧客負担の減)や認知度向上のための広報強化に取り組む。
ローカルフード サイクリング 株式会社	循環型社会を創るためのコンポスト開発販売、循環のシステム作り。都市部(天神)でのモデル構築による多地域展開を目指す。